

## 教育研究評議会（第 182 回）議事要旨

I. 日 時 2018 年（平成 30 年）11 月 27 日（火） 15:03～15:36

II. 場 所 本部管理棟 2 階中会議室

III. 出席者 林理事・副学長、岩崎理事・副学長、伊東副学長・附属図書館長、武田副学長、青山大学院総合国際学研究院長・研究科長、早津大学院国際日本学研究院長、八木言語文化学部長、吉田国際社会学部長・外国語学部長、飯塚アジア・アフリカ言語文化研究所長、藤村留学生日本語教育センター長、栗田総合情報コラボレーションセンター長、吉本大学院総合国際学研究院副研究院長、藤森大学院国際日本学研究院副研究院長、浦田言語文化学部副学部長、鈴木留学生日本語教育センター副センター長（合計 15 名）  
陪席者 寺前監事、桑原監事、萩尾国際マネジメント・オフィス長 外

IV. 資 料

1. 教育研究評議会（第 181 回）議事要旨（案）
2. JICA 研修員（学位課程就学者）受入に係る独立行政法人国際協力機構と国立大学法人東京外国語大学との覚書（案）
3. 国際社会学部の入試変更に関する告知文（案）
4. 平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価結果
5. 教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の課程の認定について（通知）
6. 東京外国語大学における通報・相談窓口及び調査体制 等
7. 大学等間国際学術交流協定の締結について
8. 研究者が所属する研究機関別採択率 上位 30 機関 等

○ 教育研究評議会（第 181 回）議事要旨の確認について

林理事から、資料 1 に基づき、教育研究評議会第 181 回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを確認した。

## V. 議 題

### <審議事項>

1. JICA 研修員（学位課程就学者）受入に係る独立行政法人国際協力機構との覚書の締結について  
青山大学院総合国際学研究科長から、資料 2 に基づき、独立行政法人国際協力機構と JICA 研修員（学位課程就学者）受入に係る覚書を締結することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
2. 国際社会学部の入試変更に関する告知文について  
吉田国際社会学部長から、資料 3 に基づき、2021 年（平成 33 年）度入試から、一般入試（後期日程）の試験科目「外国語」を「小論文」へ変更する旨、告知することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

### <報告事項>

1. 平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価結果について  
岩崎理事から、資料 4 に基づき、平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価結果が確定したことについて、報告があった。

2. 教職課程認定について

林理事から、資料5に基づき、本学における平成31年度以降の教職課程（教員免許状の種類）について文部科学省より認定された旨、報告があった。

3. 研究倫理教育及びコンプライアンス教育の実施について

岩崎理事から、資料6に基づき、研究倫理教育及びコンプライアンス教育について報告があり、部局長（研究倫理教育責任者・コンプライアンス推進責任者）に対し、部局長の責任のもと、部局会議等の場で資料を配付・説明し、理解を促すよう依頼があった。

4. 国際学術交流協定の締結について

萩尾国際マネジメント・オフィス長から、資料7に基づき、次の4件の国際学術交流協定の新規締結について、報告があった。

- ・タシュケント国立ウズベク言語・文学大学（ウズベキスタン）
- ・コメンスキー大学（スロバキア）
- ・ヤギェロン大学（ポーランド）
- ・世界展開力強化事業（COIL）プログラムに関連する以下5大学
  - カリフォルニア大学ロサンゼルス校（アメリカ）
  - カリフォルニア大学リバーサイド校 人文社会科学部（アメリカ）
  - カリフォルニア大学アーバイン校 人文学部（アメリカ）
  - カリフォルニア大学サンタバーバラ校（アメリカ）
  - カリフォルニア州立大学ロースリッジ校（アメリカ）

5. 平成30年度科学研究費助成事業の採択状況について

岩崎理事から、資料8に基づき、本学の平成30年度科学研究費助成事業の採択状況について、報告があった。

- 林理事から、次回の教育研究評議会については、12月18日（火）に本部管理棟2階中会議室において開催を予定している旨、連絡があった。

以 上